

公益社団法人ガールスカウト日本連盟

2015 年度

事業計画



わたしが変わる。
未来が変わる。

girl scouts

2015年度 ガールスカウト日本連盟事業計画

日本連盟 2020年のビジョン

すべての少女と若い女性が声をあげ、よりよい社会にするために行動を起こす

ガールスカウト日本連盟 活動基本方針

ガールスカウトは

**少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、
リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、
社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動します。**

ガールスカウトは自らが行動していく運動です。日本では100年前から「自分で考え、行動できる女性」を育てるノンフォーマル教育に取り組んできました。ガールスカウトの少女たちは、人との関わりを通して、さまざまな役割と活動を経験していく中で、豊かな人間性を身につけていきます。そして、自分の人生を自分で切り拓く力をもった女性に育っています。

私たちのこれからの挑戦は「女性とその可能性を最大限に発揮できる社会環境をつくりあげていく」ことです。そのために、少女と女性の可能性を伸ばすことを妨げる問題に対して声をあげ、社会に変化をもたらす行動を積極的に行い、貢献していきます。

日本連盟 使命：

少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え、行動できる人となれるようにする。

日本連盟 2015年～2017年の目標：

目標 1 少女と若い女性が能力を伸ばし、リーダーシップを発揮する機会をより多く提供する

目標 2 少女と若い女性が社会を変える力をつける

日本連盟 会員数の目標

各団+1人をめざし、前年度比2.5%増を目指します。

2015 年度 年間事業計画

プロジェクト

ガールスカウト日本連盟は、活動基本方針に則り、少女と若い女性にとっての社会課題に対する取り組みをおこないます。

プロジェクト名	備考
大好きな私～Free Being Me(フリー ビーイング ミー)～プロジェクト	WAGGGS、DOVE との連携 ～2016年3月まで(2年間)
Stop the Violence キャンペーン	WAGGGS、UN Women とともに実施 2012年4月～10年間
ピースプロジェクト Greener×Greener II	継続事業(3年間の2年目) 国内の環境保全活動を推進 国外活動の検討(理事、事務局)
メットライフプロジェクト(金融教育)	アメリカ連盟、MetLife 財団との連携 ～2015年8月まで(1年間)
ミャンマー フレンドシップ プロジェクト	継続事業(3年間の2年目)
ガールスカウト東日本大震災プロジェクト	～2016年3月まで
日本のガールスカウト100周年プロジェクト	2020年に向けての準備開始

教育プログラム

活動基本方針の実践と発信、社会のニーズに適応した部門毎のプログラムの開発と実施を推進します。

事業名	期日・場所・内容など
ガールスカウトギャザリング 地区大会	随時 全国7か所
全国キャンプ	8月2日(日)～8月5日(水) 戸隠ガールスカウトセンター 対象：シニア・レンジャー部門
年長部門事業	2016年3月19日(土)～3月21日(月・祝) 国立オリンピック記念青少年総合センター(予定) 対象：シニア部門(中学3年生)、レンジャー部門
国際理解支援事業	海外研修渡航費補助(10グループ)
ピースプロジェクト Greener× Greener II	年間・全国 国内の活動推進
大好きなわたし～Free Being Me(フリー ビーイング ミー) ～プロジェクト	～2016年3月・全国 本年度中に4,000人のガールスカウトがプログラムに参加 を目指します
メットライフプロジェクト	～8月 教材の開発
Stop the Violence キャンペーン	年間・全国 デートDV啓発キャンペーンおよび指導者研修の実施

ワールドシンキングデイ	2016年2月22日(月)・全国
戸隠ガールスカウトセンター 夏期プログラム	7月18日(土)～8月31日(月) 戸隠ガールスカウトセンター
教材等の出版・頒布	年間
機関誌『Girl Scouting』の発行	年3回発行
プログラム開発特別委員会	年間
教育・指導者委員会	年間

成人のトレーニング

プログラムを推進する指導者の育成と実働できるリーダー数の拡大を目指し取り組みます。

事業名	期日・場所・内容など
トレーナーセミナー	第1回 8月28日(金)～8月30日(日) 戸隠ガールスカウトセンター 第2回 12月5日(土)～12月6日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター
ガールスカウトトレーナー認定講習会・審査会	2016年1月10日(日)～1月11日(月・祝) 国立オリンピック記念青少年総合センター／ガールスカウト会館
プログラムトレーナー認定審査会	2016年1月9日(土) ガールスカウト会館
海外研修本部派遣	WAGGGSプログラム等へ成人会員の派遣 AP地域トレーナーセミナーへの派遣
リーダー養成講習・指導者研修派遣	随時 都道府県連盟で実施
指導者の派遣	随時
トレーナーへの支援	年間
ミャンマーフレンドシッププロジェクト	トレーナーの派遣 12月国際キャンプ
ガールスカウトマガジン『OLAVE』の発行	年2回発行
指導者育成特別委員会	年間
事務局の強化	

組織と運営

活動基本方針の実践と発信を推進する都道府県連盟運営、団運営の継続支援をおこないます。

事業名	期日・場所・内容など	
連盟長会議	11月7日(土)～11月8日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター	
都道府県連盟訪問事業	日程	訪問先
	9月25日(金)～9月26日(土)	山形県連盟
	9月26日(土)～9月27日(日)	茨城県連盟
	10月3日(土)～10月4日(日)	福井県連盟
	10月3日(土)～10月4日(日)	山口県連盟
	10月7日(水)～10月8日(木)	鹿児島県連盟
	10月24日(土)～10月25日(日)	北海道連盟
	10月31日(土)～11月1日(日)	長野県連盟
	11月21日(土)～11月22日(日)	富山県連盟
	11月28日(土)～11月29日(日)	鳥取県連盟
	12月12日(土)～12月13日(日)	石川県連盟
	2016年1月22日(金)～1月23日(土)	神奈川県連盟
	2016年1月23日(土)～1月24日(日)	福岡県連盟
	2016年2月6日(土)～2月7日(日)	岩手県連盟
組織拡充のための理事等派遣	随時	
顧問会	10月/場所未定	
評議員会	12月/ガールスカウト会館	
理事会・理事連絡会	理事会6回/理事連絡会8回	
理事研修	9月/ガールスカウト会館	
監査	4月29日(水・祝)/ガールスカウト会館	
第87回定時総会	5月23日(土)/ガールスカウト会館	
地域支援事業	年間ガールスカウト運動を推進する事業	
戦略検討特別委員会	年間	
組織・運営委員会	年間	

会員

会員形態の多様化の検討を行い、新入会員の増加につながるよう取り組みます。

事業名	期日・場所・内容など
新規会員獲得事業	
表彰	功労章、永続奉仕章、感謝状等
会員継続率向上のための取り組み	—
会員データベースの運営	—
会員の活動形態の検討開始	—

社会との関係

全組織で活動基本方針の実践と発信を推進します。また、技術の進展を活用した、対外・対内コミュニケーションの刷新を実施します。

事業名	期日・場所・内容など
社会への発信のための全国縦断の活動	5月22日（金） ガールスカウトの日
	10月11日（日） 国際ガールズ・デー
	2016年2月22日（月） ワールドシンキングデイ
ガールスカウトのPR	年間
広報資料の作成	年間
ホームページ等の運営	年間
ガールスカウト東日本大震災支援事業	いきるちからキャンプ 8月7日（金）～8月9日（日） 福島県いわき海浜自然の家（福島県いわき市） 【対象】福島県内の一般女児（小学1～6年生）
	KIZUNADAY 2016年3月11日（金）
	ガールスカウトキャラバン・随時
	県連盟事業、登録費等助成随時
	防災教育プログラムの開発年間
社会との連携	年間

財政

活動基本方針の実践と発信を支える資金調達をおこないます。全国の組織において、信頼される会計処理を実践します。

事業名	期日・場所・内容など
ガールスカウト会館の運営	—
戸隠ガールスカウトセンターの運営	—
戸隠ガールスカウトセンター 春期・秋期利用	春期：4月29日（水・祝）～7月12日（日）
	秋期：9月1日（火）～11月9日（月）
需品頒布事業	—
賛助会員トレフォイルの集い	9月下旬または10月上旬の土曜日もしくは日曜日
財政検討特別委員会	年間
財務委員会	年間

以上

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 2020年のビジョン：

すべての少女と若い女性の一人ひとりが尊ばれ、世界を変えるために行動を起こす

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 使命：

少女と若い女性が責任ある世界市民として、自らの可能性を最大限に伸ばせるようにする

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 2015年～2017年グローバル戦略の目標：

目標1 少女と若い女性が能力を伸ばし、リーダーシップを発揮する機会をより多く提供する

目標2 少女と若い女性が世界を変える力をつける

創始者ベーデン-ポウエル卿のことば

ガールスカウト運動の目的は、
少女と若い女性を3つのHを持つ市民、すなわち
心身ともに健康（Health）で、人に役立つこと（Helpfulness）に
幸せ（Happiness）を感じることができる市民に育てることである。



ベーデン-ポウエル卿とオレブ ベーデン-ポウエル

ガールスカウト日本連盟歴史的覚書

1920年、英国聖公会の宣教師で、東京の香蘭女学校に教師として赴任したミス・グリーンストリートが、英国で始まったばかりのこの運動を伝え、イギリス連盟の日本支部として活動が始まった。その後、全国の英国聖公会の教会や女学校を拠点にして活動が広まり、1923年に、ガールスカウト日本連盟の前身となる日本女子補導団となった。1928年ハンガリーで開催された第5回世界会議で、ガールガイド・ガールスカウト世界連盟の創設が決定し、日本女子補導団はその創設会員のひとつとなった。その後1939年まで世界連盟の会員であった。日本が第二次世界大戦へと進む中、この運動が国際間の友情をはぐくむことを目的の一つとしていたため解散を余儀なくされ、1942年に自ら解散することを決定した。

戦後1947年に、日本女子補導団当時のメンバーが、「日本の少女たちのための活動を」と再びこの運動を日本国内で始めるために集まり、GHQの支援も得て、アメリカ流の『ガールスカウト』という名称で再開し、ガール・スカウト日本連盟を結成した。1952年には文部省（現 文部科学省）の主管で社団法人ガール・スカウト日本連盟が発足した。

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟へは、1952年1月に加盟申請を提出した。1952年8月、ノルウェーで開催された第14回世界会議で準加盟が認められ、1960年、ギリシャで開催された第17回世界会議で正加盟が認められた。

1966年、第19回世界会議が東京で開催された。

2012年、社団法人ガールスカウト日本連盟は、日本の法律改正により、公益社団法人ガールスカウト日本連盟へと移行した。

(ガールスカウト日本連盟 基本綱領 抜粋)